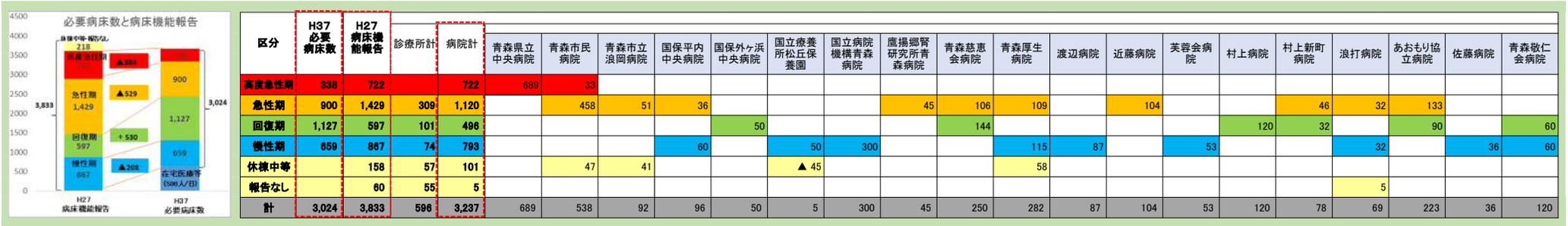


平成27年度病床機能報告の結果(診療実績等)

急性期の過剰、回復期の不足が見込まれている現状において、H27病床機能報告で急性期と報告のあった病院の診療実績等を比べ、高度急性期・急性期・回復期・慢性期について、H37必要病床数の姿に近づくための議論の参考として作成。



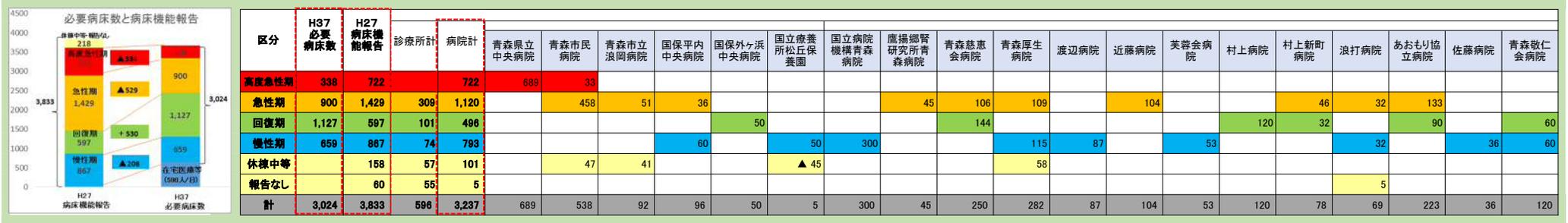
- (考察)
- ・将来の必要病床数と直近の病床機能報告の結果を比べると、回復期以外は過剰となっている。
  - ・高度急性期と報告のあった病院は青森県立中央病院と青森市民病院の2病院のみである。
  - ・現在、入院で対応している患者のうち将来的に在宅医療へ移行することが可能と考えられる患者は、平成37年で598人と推計されており、新たに在宅医療の提供体制の整備が必要である。

1. 算定する入院基本料届出病床数

	青森県立中央病院	青森市民病院	青森市立浪岡病院	国保平内中央病院	国保外ヶ浜中央病院	国立療養所松丘保養園	国立病院機構青森病院	鷹揚郷腎研究所青森病院	青森慈恵会病院	青森厚生病院	渡辺病院	近藤病院	芙蓉会病院	村上病院	村上新町病院	浪打病院	あおもり協立病院	佐藤病院	青森敬仁会病院
一般病棟7対1入院基本料	638	414								167					46		133		
一般病棟10対1入院基本料			50	20				45	84					80					
一般病棟15対1入院基本料					50							104				32			
療養病棟入院基本料1				60						115	87				32	32			60
療養病棟入院基本料2													14					36	
小児入院医療管理料3		44																	
特定集中治療室管理料3	6	6																	
総合周産期特定集中治療室管理料(母胎・胎児)	9																		
総合周産期特定集中治療室管理料(新生児)	15																		
新生児治療回復室入院医療管理料	9																		
救急救命入院料2	6																		
ハイケアユニット入院医療管理料2		10																	
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	6																		
地域包括ケア病棟入院料2				16															
一般病棟特別入院基本料						50													
緩和ケア病棟入院料									22										
回復期リハビリテーション病棟入院料1														40			90		
回復期リハビリテーション病棟入院料2									144										60
障害者施設等7対1入院基本料							300												
介護療養病床において療養型介護療養施設サービス費等の届出あり													39						
合計	689	474	50	96	50	50	300	45	250	282	87	104	53	120	78	64	223	36	120

- (考察)
- ・急性期と報告のあった病棟について、必ずしも一般病棟7対1、10対1基本料の届出をしているとは限らない。
  - ・平内中央病院のみが地域包括ケア病棟入院料2の届出をしている。

平成27年度病床機能報告の結果(診療実績等)



2. 認定・届出等

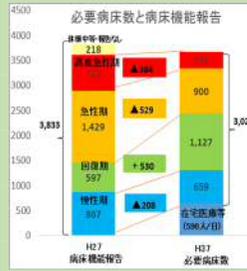
(項目の解説)		青森県立中央病院	青森市民病院	青森市立浪岡病院	国保平内中央病院	国保外ヶ浜中央病院	国立療養所松丘保養園	国立病院機構青森病院	鹿嶋細野研究所青森病院	青森慈恵会病院	青森厚生病院	渡辺病院	近藤病院	芙蓉会病院	村上病院	村上新町病院	浪打病院	あおもり協立病院	佐藤病院	青森敬仁会病院
DPC医療機関群の種類	DPC制度とは、急性期の入院医療を担う医療機関において、患者に対し、入院日数に応じた1日あたり定額の医療費を請求する制度です。この項目は、DPC制度の対象となる病院の特性を示すもので、特性や疾患等に応じて1日あたりの医療費の設定が異なります。I群が大学病院本院、II群が大学病院本院に準じる病院、III群がそれ以外の病院であることを示します。	II群	III群							III群										
救急告示病院の告示の有無	救急告示病院とは、事故や急病等による救急患者を救急隊が緊急に搬送する医療機関として、都道府県知事が認めた病院です。また、救急患者のうち、入院医療が必要な重症な救急患者を休日や夜間に受け入れる医療機関を二次救急医療施設といいます。さらに、二次救急では対応できない重症な救急患者を24時間体制で受け入れる医療機関を三次救急医療施設と呼びます。	○	○	○	○	○	○	○		○	○		○			○		○		
二次救急医療施設の認定の有無		○	○	○	○			○					○					○		
三次救急医療施設の認定の有無		○																		
在宅療養支援病院の届出の有無	在宅療養支援病院とは、24時間往診が可能な体制を確保し、また訪問看護ステーションとの連携により24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保している病院のことです。				○										○	○				
在宅療養後方支援病院の届出の有無	在宅療養後方支援病院とは、在宅療養を受けている患者の急変時に備え、緊急入院を受け入れるための病床を確保している病院です。																			

(考察)

- 在宅療養支援病院の届出を行っている病院は平内中央病院、村上病院、村上新町病院の3病院である。
- 在宅療養後方支援病院の届出を行っている病院はない。



平成27年度病床機能報告の結果(診療実績等)



区分	H37 必要病床数		H27 必要病床数		診療所計	病院計	病院																		
	必要	報告	必要	報告			青森県立中央病院	青森市民病院	青森市立浪岡病院	国保平内中央病院	国保外ヶ浜中央病院	国立療養所松丘保養園	国立病院機構青森病院	鹿嶋郷腎研究所青森病院	青森慈恵会病院	青森厚生病院	渡辺病院	近藤病院	芙蓉会病院	村上病院	村上新町病院	浪打病院	あおり協立病院	佐藤病院	青森敬仁会病院
高度急性期	338	722	338	722	689	33																			
急性期	900	1,429	309	1,127	458	51	36					45	106	109		104				46	32	133			
回復期	1,127	597	101	496			50					144							120	32		90		60	
慢性期	659	887	74	793			60			50	300			115	87		53				32		36	60	
休養中等		158	57	101	47	41			▲45					58											
報告なし		60	55	5																	5				
計	3,024	3,833	596	3,237	689	538	92	96	50	5	300	45	250	282	87	104	53		120	78	69	223	36	120	

4. がん、心筋梗塞、分娩への対応状況

30件以上  
30件未満

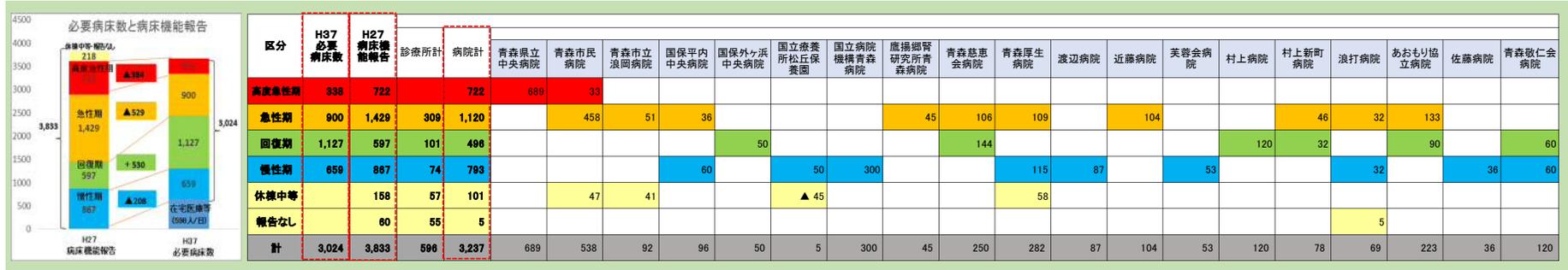
1. 手術件数は、平成27年6月診療分(1ヶ月間)の値  
2. \*の表示は値が10件未満であることを示す。

(がん)	青森県立中央病院	青森市民病院	青森市立浪岡病院	国保平内中央病院	国保外ヶ浜中央病院	国立療養所松丘保養園	国立病院機構青森病院	鹿嶋郷腎研究所青森病院	青森慈恵会病院	青森厚生病院	渡辺病院	近藤病院	芙蓉会病院	村上病院	村上新町病院	浪打病院	あおり協立病院	佐藤病院	青森敬仁会病院	
<b>悪性腫瘍手術</b> (項目の解説) がんを切除するための手術です。値は手術を行った患者数です。	110件	32件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件
<b>病理組織標本作製</b> (項目の解説) 患者の身体から採取した細胞や組織等を観察し、病気の確定診断をすることを病理診断といいます。病気の早期発見や治療方針の選択、治療効果の判定等にも役立ちます。値は病理診断に必要な標本(細胞の組織片等)を作成した患者数です。	271件	121件	*	0件	*	0件	*	*	*	22件	0件	0件	0件	*	0件	0件	32件	0件	0件	
<b>術中迅速病理組織標本作製</b> (項目の解説) 病気の急性・慢性の判断や切除範囲を決めるため、手術中に病理診断をすることを術中迅速診断といいます。そのための病理組織標本作製を、手術中に行った患者数です。	46件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
<b>放射線治療</b> (項目の解説) がん放射線を当てる(照射すること)で、がんを縮小させる治療を放射線治療といいます。値は放射線治療を行った患者数です。	53件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
<b>化学療法</b> (項目の解説) 化学療法は、抗がん剤によりがんを殺したり、小さくしたりする治療法です。値は化学療法を行った患者数です。(ここでいう抗がん剤とは、総務大臣が定める日本標準商品分類における「742 腫瘍用薬」に指定されている医薬品のことを指します。)	267件	57件	*	*	*	0件	*	*	*	21件	0件	*	0件	0件	*	*	*	*	0件	
<b>がん患者指導管理料1及び2</b> (項目の解説) がんの患者が、診断結果や治療方法を理解し、納得のいく治療方針を選択できるように、専門的な研修を受けた医師や看護師が、文書での説明や相談、指導を行っていることを示す項目です。値は相談や指導を行った患者数です。	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
<b>抗悪性腫瘍剤局所持続注入</b> (項目の解説) がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて動脈や静脈等に抗がん剤を持続的に注入する治療です。値はこの治療を行った患者数です。	110件	13件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
<b>肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入</b> (項目の解説) 肝癌がんの患者に対し、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて肝動脈内に抗がん剤を投入する治療方法を、抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入といいます。同時に、動脈の血流を遮断する物質を注入することで、肝癌のがんを殺す治療です。値はこの治療を行った患者数です。	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	
<b>(心筋梗塞)</b>																				
<b>経皮的冠動脈形成術</b> (項目の解説) 経皮的冠動脈形成術は、狭心症や心筋梗塞等の患者に対し、胸部を切り開く開胸手術をせず、カテーテル(細い管状の医療器具)を用いて心臓の冠動脈を血管の内側から治療する手術です。値はこの手術を行った患者数です。	21件	23件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	16件	0件	0件
<b>(分娩)</b>																				
<b>分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く)</b> (項目の解説) 分娩を行った患者数です。	38件	17件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	12件	0件	0件	

(考察)

- 悪性腫瘍の手術を月30件以上行っているのは、青森県立中央病院、青森市民病院の2病院である。
- 心筋梗塞(経皮的冠動脈形成術)の手術を行っているのは、青森県立中央病院、青森市民病院、青森厚生病院、あおり協立病院の4病院である。
- 分娩取扱を行っているのは、青森県立中央病院、青森市民病院、あおり協立病院の3病院である。

平成27年度病床機能報告の結果(診療実績等)



- 診療実績等のデータは平成27年6月診療分(1ヶ月間)の値
- \*の表示は値が10件未満であることを示す。
- 「休日に受診した患者延べ数」、「夜間に受診した患者延べ数」、「救急車受入件数」については、平成26年7月から平成27年6月までの1年間件数

5. 救急医療の実施状況

750件以上(社会医療法人の認定要件:夜間・休日救急車受入件数一年750件以上)

(項目の解説)	青森県立中央病院	青森市民病院	青森市立浪岡病院	国保平内中央病院	国保外ヶ浜中央病院	国立徳義所松丘保養園	国立病院機構青森病院	鷹揚経営研究所青森病院	青森慈恵会病院	青森厚生病院	渡辺病院	近藤病院	芙蓉会病院	村上病院	村上新町病院	浪打病院	あおもり協立病院	佐藤病院	青森敬仁会病院
救急医療管理加算1及び2	328件	202件	*	21件	*	0件	0件	0件	39件	0件	0件	*	0件	0件	0件	0件	158件	0件	0件
休日に受診した患者延べ数	4,559人	5,244人	448人	404人	1,268人	0人	358人	*	110人	217人	0人	123人	0人	160人	304人	0人	277人	2,138人	*
うち診療後直ちに入院となった患者延べ数	549人	497人	57人	32人	85人	0人	13人	*	25人	*	0人	15人	0人	56人	64人	0人	112人	0人	0人
夜間・時間外に受診した患者延べ数	8,293人	6,042人	549人	508人	606人	0人	119人	19人	210人	315人	0人	181人	0人	134人	349人	0人	634人	1,423人	*
うち診療後直ちに入院となった患者延べ数	1,538人	712人	122人	31人	76人	0人	12人	*	75人	27人	0人	25人	0人	45人	139人	0人	242人	0人	0人
救急車の受入件数	3,868件	2,666件	226件	188件	304件	0件	48件	48件	196件	235件	0件	115件	0件	24件	70件	0件	551件	14件	*
救命のための気管内挿管	37件	*	*	0件	0件	0件	0件	0件	*	*	0件	0件	0件	0件	*	*	*	0件	0件

(考査)  
救急車受入件数が年間750件を超えている病院は2病院となり、青森県立中央病院では年間約4,000件の受入れを行っている。

6. リハビリテーションの実施状況

30件以上  
30件未満

(項目の解説)	青森県立中央病院	青森市民病院	青森市立浪岡病院	国保平内中央病院	国保外ヶ浜中央病院	国立徳義所松丘保養園	国立病院機構青森病院	鷹揚経営研究所青森病院	青森慈恵会病院	青森厚生病院	渡辺病院	近藤病院	芙蓉会病院	村上病院	村上新町病院	浪打病院	あおもり協立病院	佐藤病院	青森敬仁会病院
疾患別リハビリテーション料	300件	132件	0件	57件	31件	0件	277件	*	321件	135件	41件	46件	0件	149件	28件	20件	317件	0件	65件
心大血管疾患リハビリテーション料	53件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	11件	0件	0件	18件	0件	0件
脳血管疾患等リハビリテーション料	128件	66件	0件	12件	*	0件	275件	*	97件	65件	40件	*	0件	65件	*	*	223件	0件	48件
運動器リハビリテーション料	73件	62件	0件	38件	24件	0件	*	*	224件	69件	*	38件	0件	47件	22件	15件	21件	0件	17件
呼吸器リハビリテーション料	18件	*	0件	*	*	0件	*	0件	0件	*	0件	*	0件	16件	0件	0件	55件	0件	0件
障害児(者)リハビリテーション料	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
がん患者リハビリテーション料	30件	*	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	10件	0件	0件	0件	0件	0件
認知症患者リハビリテーション料	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
早期リハビリテーション加算(リハビリテーション料)	249件	113件	0件	17件	24件	0件	*	*	190件	73件	0件	19件	0件	79件	21件	*	154件	0件	13件
初期加算(リハビリテーション料)	218件	94件	0件	0件	13件	0件	*	0件	125件	46件	0件	0件	0件	58件	0件	0件	151件	0件	*
摂食機能療法	19件	*	0件	*	0件	0件	75件	0件	*	*	0件	*	0件	32件	*	0件	28件	0件	*
リハビリテーション充実加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	48件	0件	0件	0件	0件	0件
体制強化加算(回復期リハビリテーション病棟入院料)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

- 診療実績等のデータは平成27年6月診療分(1ヶ月間)の値
- \*の表示は値が10件未満であることを示す。